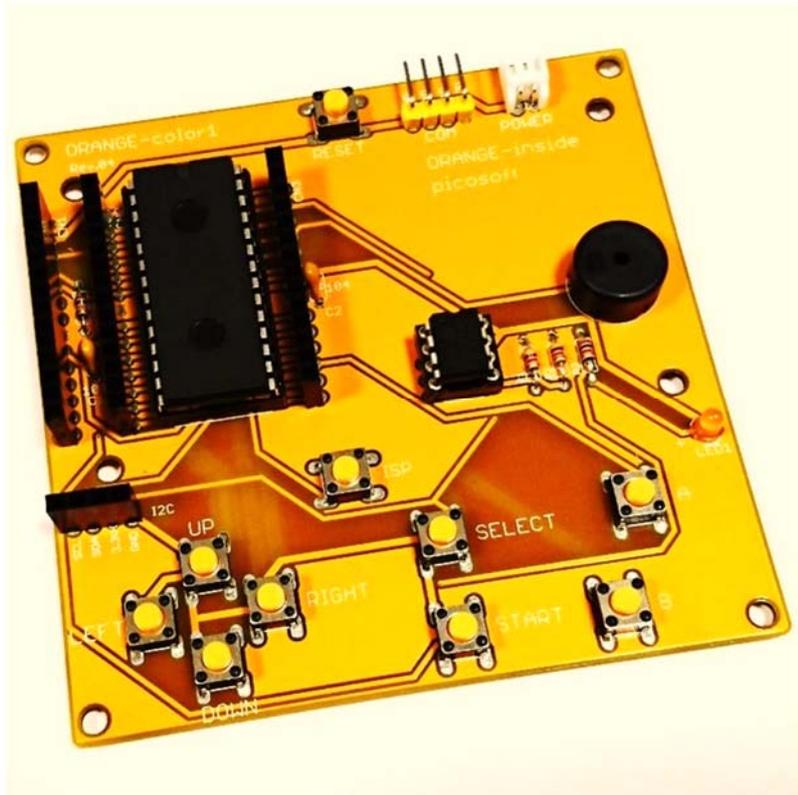


ORANGE-color I 部品表(組立て説明書)

No.	名称	個数	場所	説明
001	ORANGE-color I 専用 プリント基板	1		印刷のある面を上にして各部品を差し込み、下側から半田付けします。部品によっては、紙粘着テープで部品を固定しておくともやりやすいです。
002	タクトスイッチ	10	UP、DOWN、LEFT、 RIGHT、SELECT、 START、A、B、ISP、 RESET	極性はありませんが、縦横の長さが異なりますので基板に合わせて向きを揃えます。すべて同じ色のタクトスイッチが同梱されていますので、色分けしたい場合は以下の URL から購入可能です。 https://store.shopping.yahoo.co.jp/orangepicoshop/pico-x-047.html
003	ピンソケット(14P)	3	CN1、CN2、CN3	CN1 は TFT 液晶用のコネクタです。TFT 液晶は以下の URL から購入できます。 https://store.shopping.yahoo.co.jp/orangepicoshop/PICO-M-003.html CN2 および CN3 はオプションで CPU からの信号を取り出すために使用しますので、必要に応じて装着してください。
004	ピンソケット(4P)	1	I2C	I2C 通信用のコネクタです。必要に応じて装着してください。
005	圧電スピーカー	1	II	極性はありませんので、向きは気にしないで装着してください。
006	LED	1	LED1	リード線の長い方を基板の印刷の+と書いてある方に装着してください。
007	L 型ピンヘッダー(4P)	1	COM	USB シリアルケーブルを接続するコネクタです。 USB シリアルケーブルは信号レベル 3.3V 用のものをご使用ください。推奨品は以下の URL から購入可能です。このコネクタは同時に 3.3V の電源を取れます。 https://store.shopping.yahoo.co.jp/orangepicoshop/pico-m-005.html
008	PH コネクタ(2P)	1	POWER	電源は上記の COM から取れますが、電池ボックスを利用するときは PH コネクタを基板の図の位置に差込みハンダ付けします。PH コネクタ付きの電池ボックスが利用できます。(電圧は 3V~3.3V でご使用ください。)
009	抵抗 4.7k	2	R1、R2	抵抗の帯にカラーコード 黄紫赤金 と印刷してあるものです。極性はありませんので、向きは気にしないで装着してください。
010	抵抗 2k	1	R3	抵抗の帯にカラーコード 赤黒赤金 と印刷してあるものです。極性はありませんので、向きは気にしないで装着してください。
011	抵抗 10k	1	R4	抵抗の帯にカラーコード 茶黒橙金 と印刷してあるものです。極性はありませんので、向きは気にしないで装着してください。
012	積層セラミックコンデンサ 0.1μF(104)	2	C1、C2	極性はありませんので、向きは気にしないで装着してください。
013	ORANGE-inside 書き込み済み LPC1114FN28	1	IC1	IC は直接半田付けしないで、IC ソケットに装着します。
014	IC ソケット 28P	1	IC1	IC ソケットを、基板の図の位置に差込みハンダ付けします。IC ソケット自体は極性はありませんが、上に IC を載せる時の向きを間違えないための「へこみ」があります。基板上のマークに合わせてください。
015	24LC512	1	IC2	IC は直接半田付けしないで、IC ソケットに装着します。
016	IC ソケット 8P	1	IC2	IC ソケットを、基板の図の位置に差込みハンダ付けします。IC ソケット自体は極性はありませんが、上に IC を載せる時の向きを間違えないための「へこみ」があります。基板上のマークに合わせてください。



使用方法は <http://www.picosoft.co.jp/ORANGE-color I/> をご覧ください。

ご質問は Facebook の公開グループ ORANGE pico (<https://www.facebook.com/groups/orangepico/>) をお願いいたします。